

招集期日 平成22年9月22日（水曜日） 第1日

招集場所 入間市庁舎（B棟）5階全員協議会室

開 会 9月22日（水曜日）午後 1時00分

散 会 9月22日（水曜日）午後 1時58分

出席委員 委員長 宮岡治郎 副委員長 永澤美恵子
委員 安道佳子 委員 吉澤かつら
委員 金澤秀信 委員 山本秀和
委員 横田淳一 委員 小島清人
委員 野口哲次

欠席委員 な し

説明のため出席した職員 市長 副市長 企画部長 総務部長
環境経済部長 市民部長 福祉部長
健康福祉センター所長 建設部長
区画整理部長 会計管理者 水道部長
教育長 教育総務部長 生涯学習部長
消防長 議会事務局長

委員会に出席した事務局職員

都 築 敏 夫	原 嵩 秀 男
高 山 勇	玉 井 栄 治
沼 井 俊 明	高 橋 佐 知 子

△ 開会及び開議の宣告（午後 1時00分）

委員長 ただいまの出席委員は9名であります。定足数に達しておりますので、これより決算特別委員会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

△ 議事

委員長 これより議事に入ります。

当委員会に付託されました案件は、議案第88号 平成21年度入間市一般会計歳入歳出決算認定について、議案第89号 平成21年度入間市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、議案第90号 平成21年度入間市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について、議案第91号 平成21年度入間市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、議案第92号 平成21年度入間市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について、議案第93号 平成21年度入間市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第94号 平成21年度入間都市計画事業武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第95号 平成21年度入間都市計画事業入間市駅北口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第96号 平成21年度入間都市計画事業扇台土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第97号 平成21年度入間都市計画事業狭山台土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第98号 平成21年度入間市水道事業会計決算認定についてであります。

審査日程につきましては、既にご配付のとおり行いたいと思っておりますが、ご異議ありませんか。

〔(異議なし) と言う人あり〕

委員長 ご異議なしと認めます。

よって、審査日程については、お手元にご配付のとおり決定いたします。

ここで、市長よりあいさつを行いたい旨の申し出がありますので、これを許します。

市 長 一言ごあいさつをさせていただきます。本日は定例議会のほう最終日でお疲れでございましたけれども、すべての議案ご決定いただきましてありがとうございました。

引き続きまして、決算特別委員会ということでございます。日程も拝見をさせていただきましたけれども、現地調査を含めて10日間、予備日を入れると11日間という非常に長丁場の審査でございます。大変ご苦労さまでございます。そうした皆様のご苦労に対しまして、執行部といたしましては全力を挙げて皆様方の審査がスムーズに進むよう努力をしていきたいというふうに思っておりますけれども、またいろいろな面でご指摘、ご指導もいただくことも多いと思います。ぜひその点よろしくお願いを申し上げたいというふうに思っております。

特に平成21年度、非常に政権交代等の変化の時期も含めて乗り越えてきたわけでございまして、いろいろな部分で皆様方にとっては新しい形の支出内容というようなものもあるかもしれませ

ん。したがいまして、より積極的な厳しいご指導もいただいて、市の職員のほうとしても、このような厳しい財政状況の中で、常に皆様方からも指摘をいただいておりますが、最少の経費で最大の効果を上げるといふ、この地方自治の目的に沿ってこれからも努力をしてまいりたいと、そんなふうに思っております。

なお、皆様方のご審査の過程で、先ほど申し上げましたようにいろいろな資料等もあるわけでごさいます、それらについては誠心誠意準備をしているつもりでございますが、また行き届かぬ点は何かご指摘をいただければありがたいと、そんなふうに思っております。

どうぞこの決算特別委員会が所期の目的を達成されますように心からお願いをし、一言私からのごあいさつとさせていただきます。よろしくどうぞお願いいたします。

委員長 次に、決算審査の方法並びに決算審査に伴う提出資料及び現地調査箇所の選定について調整を行います。

ここで休憩をいたします。

午後 1時05分 休憩

午後 1時56分 再開

委員長 会議を再開いたします。

お諮りいたします。決算審査の方法につきましては、執行部からの説明は各担当課長からの概要説明を受けることで、また質疑については、原則として歳入は款ごとに、歳出は項または目ごと

に行いたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔(異議なし) という人あり〕

委員長 ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

なお、歳出に関連する歳入の項目については、弾力的に歳出の中でも質疑を認めたいと思いますので、ご了承願います。

ここで執行部に申し上げます。概要説明に当たっては、決算事項別明細書のページを示し、新しく事業などを行ったもの、または特別なものについて簡潔に説明を願います。

次に、決算審査に伴う提出資料につきましては、新規にていーろーどの利用状況で3年間の月別、コース別の推移及び燃費の3年間の推移と学校別の校舎耐震補強の進捗状況の追加をお願いします。また、前回依頼した資料の3については、狭山市を追加願います。なお、資料14番については削除をお願いいたします。そのほかについては前回と同様をお願いします。

以上のとおりでご異議ございませんか。

〔(異議なし) という人あり〕

委員長 ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に、現地調査箇所につきましては、先ほどの資料、ご意見を参考に、各会派から重複して提案があった場所を中心に、委員長、事務局一任ということに決めさせていただきます。そのことでご異議ありませんか。

〔(異議なし) という人あり〕

委員長 ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

行程については、関係部署と協議の上、作成いたします。

△ 次会日程の報告

委員長 以上で本日の審査日程は終了いたしましたので、次会の日程について報告いたします。

次会は、10月12日午前9時30分から会議を開きます。議事日程につきましては、現地調査を予定しております。

△ 散会の宣告（午後 1時58分）

委員長 これで本日の委員会を閉じて散会いたします。
本日はご苦労さまでした。

△ 署名

以上審査の次第は、正確なることを証するため、ここに署名する。

決算特別委員会委員長 宮 岡 治 郎